

「梅毒」の患者さんが増えています

みなさん、こんにちは。公立八女総合病院 産婦人科医師 宮川三代子です。
近年、コロナ禍の影響もあり梅毒にかかってしまう若い人が増加傾向にあります。
以前、私が担当した 20 代の患者さんは、初めての性交渉後に梅毒に感染してしまい、相手とはその後連絡がとれなくなったと、涙を浮かべて話していた事を今でもはっきりと覚えています。
梅毒はたった 1 回の性交渉でも感染します。
今回は「梅毒」の正しい知識と予防についてお話をしたいと思います。



「梅毒」とは？

- ・「梅毒トレポネーマ」と呼ばれる細菌に感染する病気
- ・主な感染経路は性交渉
(たった 1 回の性的な接触でも感染します)

「梅毒」の主な症状

第Ⅰ梅毒

○感染部位のしこり・ただれ (唇・口腔内・陰部・肛門周囲など)
○リンパ節の腫れ

*特徴*痛みがない事も多く数週間で自然に消えてしまうため気づきにくい。

そのため感染部位によっては気づかないまま過ごし治療をせず放置してしまい周囲への感染を広めてしまう。

その後治療せずに経過すると...

第Ⅱ梅毒

○「バラ湿疹」と呼ばれる発疹(手のひらや全身)
○発熱など

「梅毒」の主な治療

○抗生剤 (ペニシリン) の注射 ○内服薬

近年の増加について

近年、梅毒患者が急激に増加しています。

2022 年国内梅毒報告件数 = **12,964 件**
(うち 20 代女性の報告 2,500 件以上)

※2021 年の 7,983 人 (暫定値) を上回り過去最多を更新

特に近年は 20 代女性の報告件数が増えています。
ここで、気がかりな事は妊婦さんが「梅毒」に感染してしまう事です。



母体の胎盤から胎児へ感染してしまい、流産・死産、または「先天梅毒」という病気になってしまう可能性があります。

「梅毒」を予防するために

梅毒を予防するためには、性交渉の際、適切なコンドームの装着が必要です。



妊娠を希望する場合は



妊娠を希望している場合は、コンドームを使用しない選択になると思います。
その場合は、ご自身はもちろん、あなたの大切なパートナーを守るためにも一度検査をする事をお勧めします。

検査を受けましょう

「梅毒」は血液の検査により診断できます。
各保健所にて匿名・無料で梅毒の検査を受ける事ができます。



福岡県南筑後保健環境事務所 (八女分庁舎)

電話による相談・予約

0944-72-2812

月曜～金曜 8:30～17:15



最後まで読んでいただきありがとうございました！

宮川医師の動画、コラムについて以下の QR コードよりご覧いただけます。



- ・思春期講座動画
- ・宮川 Dr.のコラム一覧



産科部長 宮川三代子